

消費税10%は、  
キツパリ中止を！

# 安倍暴走ストップ！国民の声が生きる新しい政治へ

2年前と同じ師走の総選挙となります。安倍首相は会見で来年10月の消費税10%への引き上げを先送りし、2017年4月に10%増徴税を「確実に実施する」と明言しました。

日本共産党は比例代表の予定候補者42人、小選挙区295選挙区中292人の予定候補を発表。沖縄の4小選挙区では知事選と同様「新基地建設反対の枠組みで、保・革を超え共同します。」

日本共産党は、中川むつ子さんを滋賀2区の予定候補として発表しました。中川むつ子さんの訴えの一部を紹介します。

## 中川むつ子



滋賀2区国政対策委員長  
日本共産党湖北地区委員会常任委員  
彦根市日夏町在住

### 追いつめられ解散

今度の解散は、消費税増税、戦争する国づくり、原発再稼働など国民の願いに背いて暴走する安倍政権が、国民世論と運動に追い詰められた結果です。

日本共産党は、次の5つの転換めざし、みなさんと力を合わせてたたかいます。

### 10%の増税実施か、キツパリ中止か

安倍首相は、消費税10%は「先送り」し、その後、景気にかかわりなく必ず増税するといっています。とんでもありません。

日本共産党は、富裕層と大企業に自分の負担を求め、大企業の内部留保285兆円を、労働者や国民に還元させます。こうすれば、増税はキツパリ中止し、消費税に頼らなくても、景気回復、社会保障充実もでき、財政再建も可能となる対策を示しています。

交こそが有用です。

### 原発ゼロの日本へ

原発再稼働は、国民の大多数が反対しています。なのに、安倍政権は鹿児島・川内原発、福井県の高浜原発など、再稼働させようとしています。

福島原発事故を教訓に、原発ゼロの社会に進まなければならない。

### 沖縄の新基地建設やめ、平和な島を

アメリカ軍の新基地建設ストプの翁長知事が圧勝しました。米軍基地はいらぬ、これがオール沖縄の声です。

今度は「これ以上、米軍基地を押し付けるな」と国会の力関係を変えるチャンスです。

### 日本共産党の大躍進で新しい政治を

日本共産党は昨年の都議選で、民主を抜いて第一党に躍進。その後の参院選では議席を倍増し、「ブラック企業規制法案」を提出し厚生労働省を動かしました。みなさん、政治は必ず変わります。

日本共産党の大躍進で、安倍暴走政治をストップし、国民の声で動く新しい政治の展望を開こうではありませんか。

財界中心の「アベノミクス」やめ、くらし第一で経済立て直しへ

この2年、大資産家と大企業は大も上げ。庶民は物価が上がり、実質賃金は15カ月も連続して下落しています。アベノミクスは、格差と景気悪化をつくっただけ。くらし第一で経済を立て直します。

派遣労働の拡大でなく、働くのは正社員があたりまえのルールの確立をめざします。

社会保障の充実を目指し、年金削減や医療費の負担増大にストップをかけます。

TPPから撤退し、農業や食の安全を守ります。

### 「戦争する国づくり」か、憲法九条生かした平和外交か

集団的自衛権容認や、武器輸出3原則をなくし、兵器産業界から言はれる政権では、平和を守ることはできません。

アメリカの起こす戦争に、自衛隊が行き、武器を使用することは日本の防衛とは関係ありません。

憲法九条を生かした平和外



## 甲良民報

2014年11月30日 630号  
発行責任：日本共産党甲良町議員団  
連絡：甲良町在土 463（西澤）  
Tel 38-4949 Fax 38-2242

# 県下一高 介護保険料 引き下げて

## 12月議会日程

4日(木) 全員協議会  
 8日(月) 会開・一般質問(阪東、西川、山田、野瀬、丸山光雄、西澤の各議員の順) 他  
 傍聴にお越し下さい。  
 12日(金) 閉会・討論、採決など。

いづれも9時開会

## テレビ番組で野中元官房長官 堂々たたかう野党 共産党以外にない

自民党幹事長も経験した野中広務元内閣官房長官が16日放送の「時事放談」(TBS系)で解散・総選挙に関連して、野党のあり方に言及し、次のように述べました。



堂々とたたかっていく姿は全くないし、どちらかといえば、一部には与党になりたい、与党になりたいという、すり寄ってくるような野党が存在するようでは、日本の議会主義が本当にだめになっていくと心配をするんです」

「野党が本当に野党として、自民党・公明党の政権にぶち当たってきたら、数は少なくとも、政策として、また選挙になれば、国民の支持もあろうと思うのです」共産党以外に野党として胸を張って



## 甲良民報

2014年11月30日 630号  
 発行責任：日本共産党甲良町議員団  
 連絡：甲良町在土 463(西澤)  
 Tel 38-4949 Fax 38-2242

**西澤議員**  
 、来年度の予算・事業を展望した中で、安心してきる介護保険制度とするために  
 1、来年度には介護保険事業の見直し年度を迎え、「介護の社会化」とは程遠い

**丸山光雄議員**  
 、町民のくらし応援について  
 1、くらしの応援として灯油代の補助、いわゆる「福祉灯油」の実施をしてほしい。  
 不要不急の予算をやめて、くらしを支える予算の重視が大切。  
 、ゴミ問題の解決のために  
 1、燃えるゴミの年間通じて週2回収集を。少なくとも町長公約にあげた現行2ヶ月を4ヶ月に拡大すべきと考えるが。

、防災センター計画について  
 1、施設建設の必要性・重要性はどこにあるのか。  
 2、現時点で6〜7億円の規模

「保険料ありて介護なし」となる改悪案が浮上している。政府は軽度の介護を保険事業から外すとともに、来年8月から利用料2割負担を導入すると計画しているが、現行の介護保険利用料の減免制度を拡充するとともに町独自の助成措置が必要では。  
 2、「だれもが健康で安心してくらせる町」へ総合的立案が重要となると考えるが。  
 3、県下で一番高い介護保険料を引き下げるために実効性ある対策が必要なのは。少なくともこれ以上値上げしないため、あらゆる手だてを講ずる必要があるのでは。

、官製談合疑惑についての町長のお詫びの意味を問う  
 1、「不起訴」イコール「白」と認識する根拠は何か。  
 2、官製談合の疑惑となったそれぞれの事実は解明され、その疑惑は根本から晴れたのか。  
 3、町長が「告発」したことを「お詫び」する根拠はひとつもないと考えるが。

12月議会が8日開会、12日閉会の日程で開催されます。道の駅・せせらぎの里「こうら」を指定管理(民間会社などに運営を委託すること)に移行する議案が争点となりそうです。一般質問通告者は阪東、西川、山田、野瀬、丸山光雄、西澤の各議員の順。  
 丸山光雄議員、西澤議員の一般質問概要を紹介します。

模としている根拠は、具体的に説明を。本町の財政規模からすれば多額の負担であり、町民合意が最優先では。  
 3、防災のための単独施設にする計画か、それとも役場改築と連動させようとしているのか。  
 4、もしもの災害時は何といっても「マンパワー」が一番の頼りとなることは各地の災害(大規模・小規模かわからず)の教訓では。

みなさんのお声・願いをお待ちしています。

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール

くらし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123

[siga-koura463@jcp-nobuaki.com](mailto:siga-koura463@jcp-nobuaki.com)

ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】